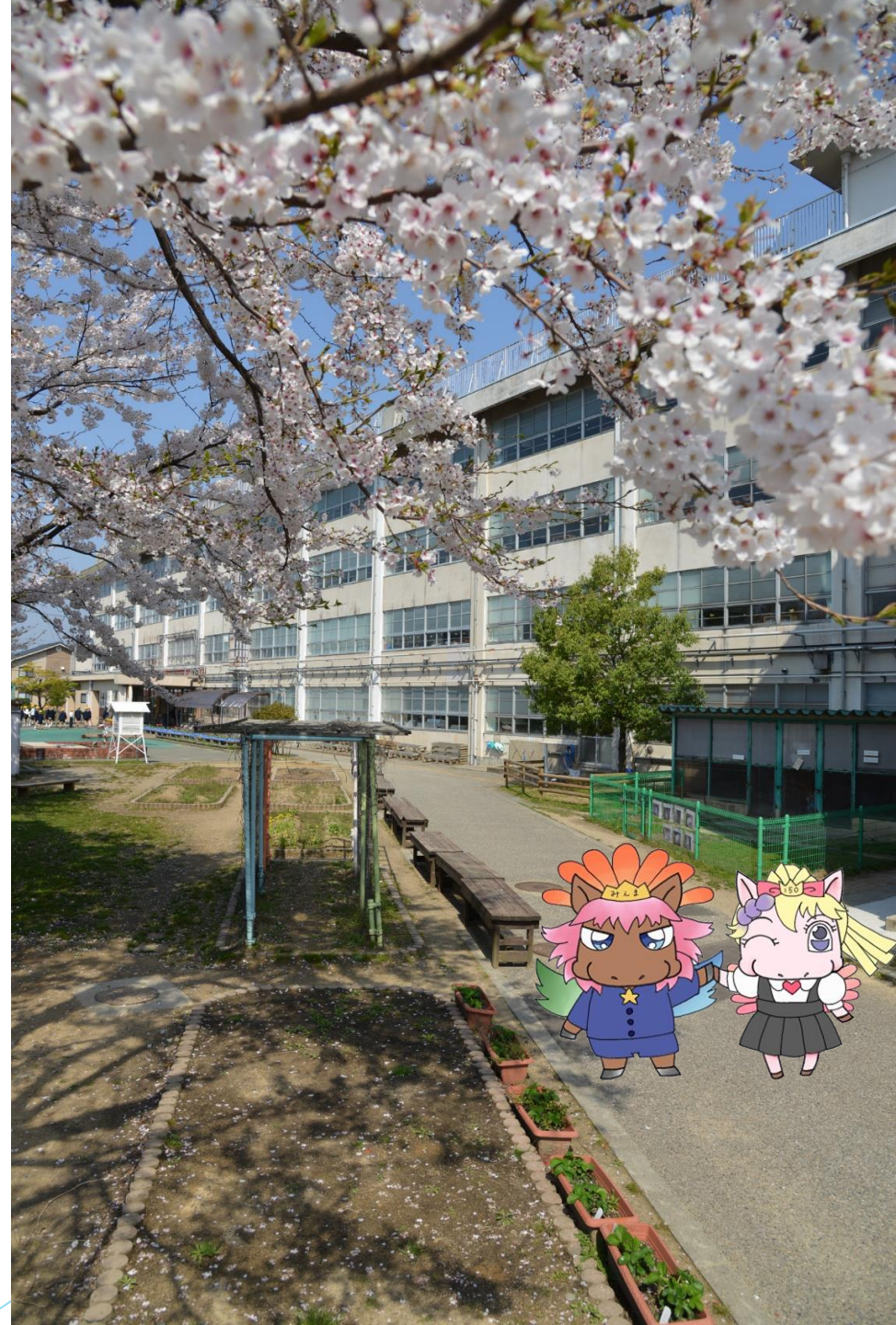


# 令和7年度 金沢市立三馬小学校 第1回スクールフォーラム



令和7年 4月28日(月)

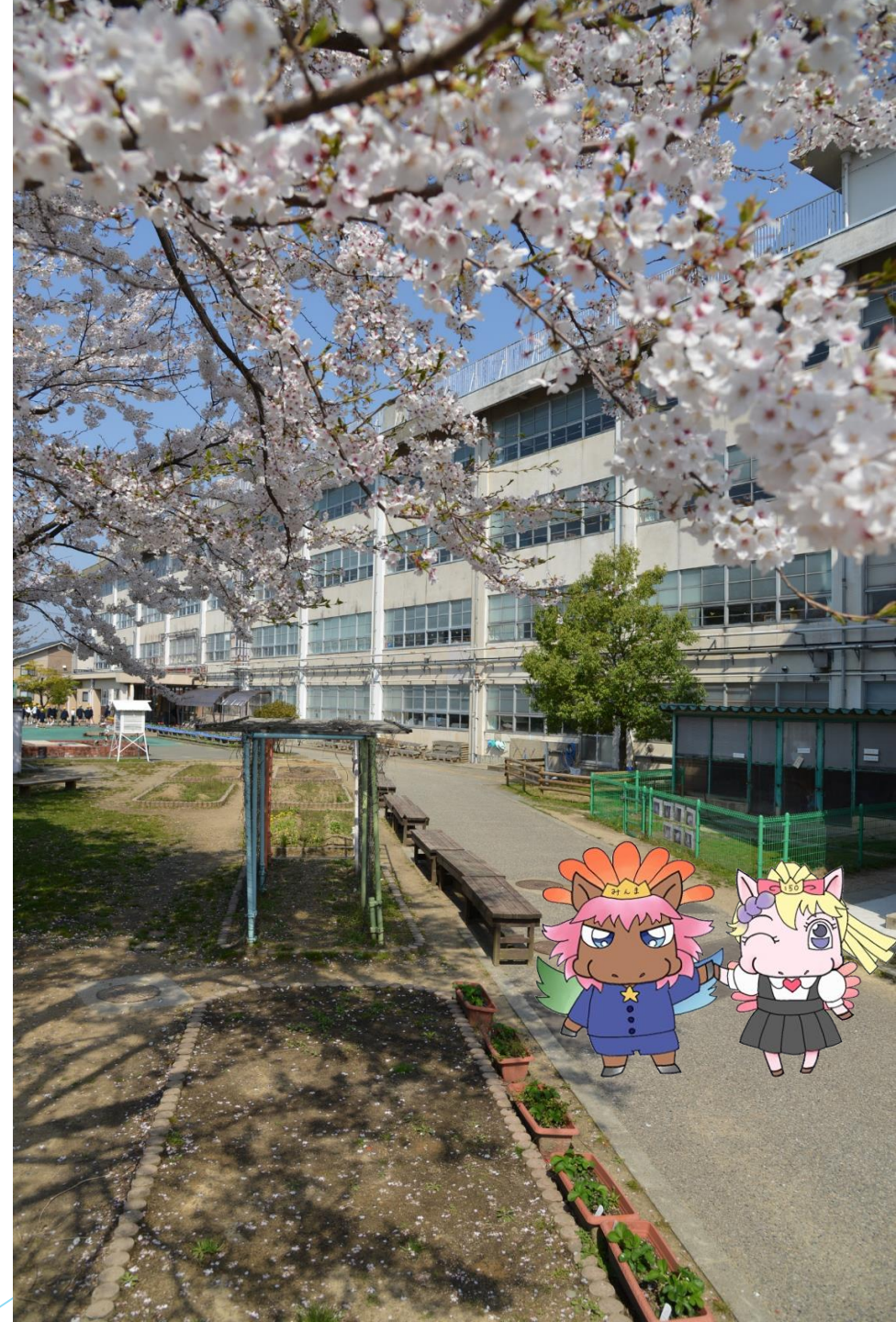


令和7年度 金沢市立三馬小学校  
第1回スクールフォーラム

# 令和7年度 学校経営について



令和7年 4月28日（月）



# はじめに

- ◇令和6年度、創立150周年。
- ◇令和7年度、新校舎の整備に向け、基本設計が始まる年。

→これまで培ってきた本校の歴史や伝統を大切に、  
新たな時代が求める教育の実現を目指すとともに、  
本校の子供や教職員、保護者や地域の方々の思いや  
願いを実現するために、新たな教育環境を最大限に  
生かした学校教育の在り方や今後の展望を明らかに  
しながら学校づくりを進めていきたい。



# □ 本校のこれからの学校づくり

## 本校が大切にする教育

- ・ 本校の歴史と伝統、校訓や教育目標
- ・ 子供たちの現状や願い
- ・ 保護者や地域の方々、教職員の願い
- ・ 新校舎の整備

## 本校のこれからの学校づくり



- ・ 令和の日本型学校教育
- ・ 子供が学びを自己調整
- ・ 選択できる学習環境デザイン
- ・ デジタル学習基盤の  
効果的な活用
- ・ 情報活用能力の抜本的向上  
など

新たな時代が求める教育

- ・ 新金沢型  
学校教育モデル

- ・ 創造力
- ・ デジタル力、読解力、  
コミュニケーション力
- ・ 金沢ベーシックカリキュラム
- ・ 金沢探究スタイル
- ・ 金沢リフレクション など

これからの金沢市の教育



# □学校づくりの方向性

校訓を大切に、教育目標を継承するとともに、これまでに本校の積み上げてきた150年の歴史や伝統、教育活動を重んじながら、これからの時代が求める教育の方向性に照らし合わせて、新校舎が整備される数年後を見据えた学校づくりを行う。

## □校訓

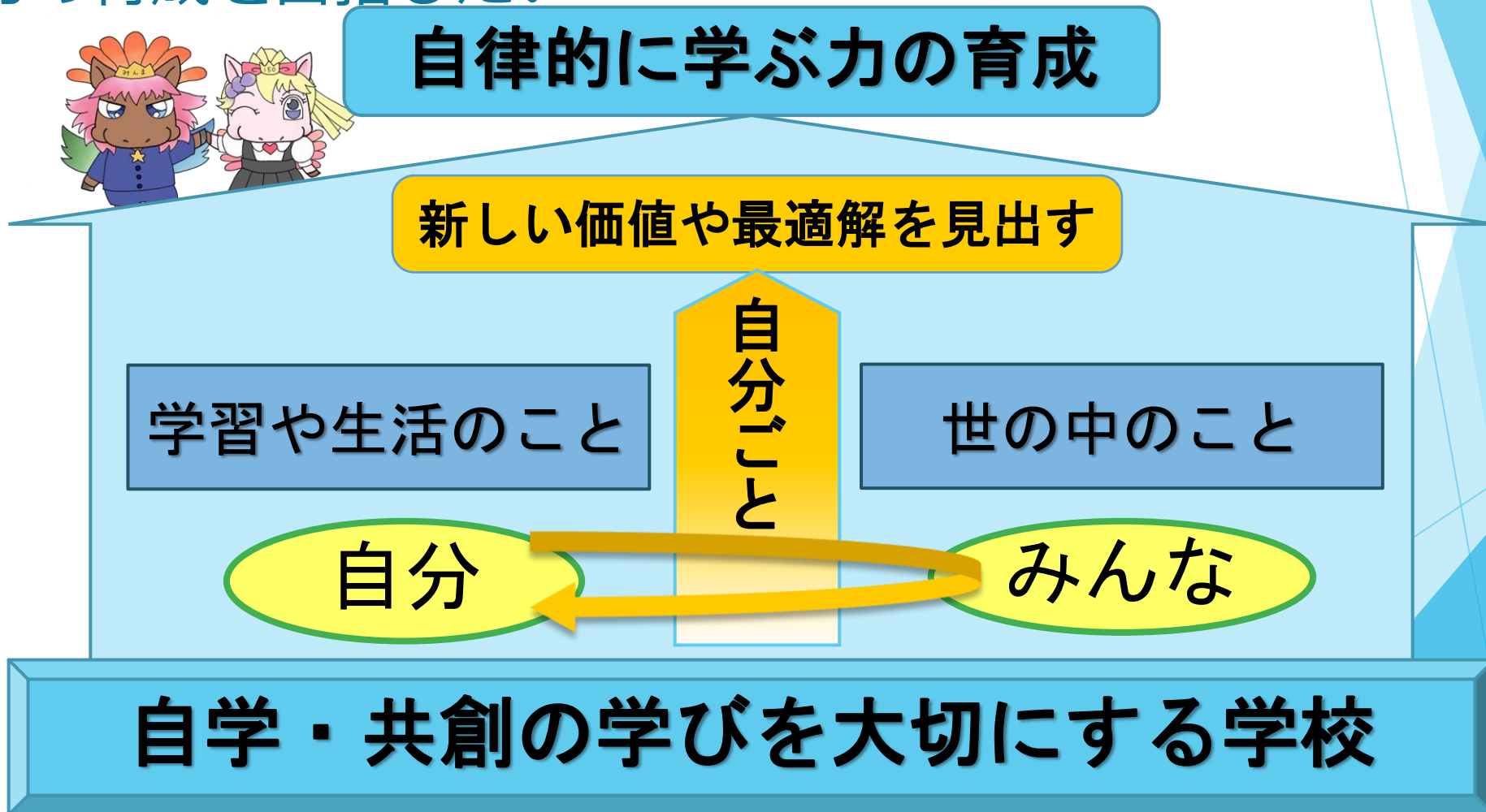
「至誠・協同・勇気」

## □教育目標

「自らを律する力を養い、感じる心、考える心を育てる」

# □ 本校が目指す学校教育の基本的な考え方

- ・ 自学・共創の学びを大切にする学校で、児童の自律的に学ぶ力の育成を目指したい



# □ 本校が目指す児童像

「学ぶ」のは「自分」という意識を6年間で身につけてほしい。「教えてもらう」から「自らが学ぶ」へ。子供の「自己決定」を促す指導の転換が必要。



＜学校づくりの基本的な考え方＞

自律的に学ぶ力の育成

新しい価値や最適解を見出す

学習や生活のこと

世の中のこと

自分

みんな

自分ごと

自学・共創の学びを大切にする学校

□ 「みんな（相手）」とともに考え、やりぬく子

□ 「みんな（相手）」の立場で考える子

□ 「自分ごと」で考える子

# □ 本校が目指す学校像

- ・ 安全に通うことを大切に
- ・ 「小さな感動」を大切に
- ・ 「自分」と「みんな」を大切に

□ 自学・共創の学びを  
大切にする学校



＜学校づくりの基本理念＞

自律的に学ぶ力の育成

新しい価値や最適解を見出す

学習や生活のこと

世の中のこと

自分ごと

自分

みんな

自学・共創の学びを大切にする学校

# □今年度、重点的に取り組みたいこと

## 10年後の自分にも、きっと必要なこと

### ・「自分」と「みんな」を大切に

- ①分かる・できるようになる第一歩の「聞く」を大切に。
- ②「みんな（相手）」を大切にする第一歩の「あいさつ」を大切に。

いすを入れる

### ・「小さな感動」を大切に

- ③自己肯定感を高め、共感的人間関係を築く第一歩の「今日の○○」を大切に。  
※「今日の○○」…各学級の終わりの会で、周囲の人たちの、わずかな変化やよさ、成長を見付け、言葉にするメニュー

「できる」自信をもつ

### ・安全に通うことを大切に

- ④地域の方々や保護者等の意見を大切に。
- ⑤教職員が共に校内外を巡視し、互いの視点や気づきを共有し、危機管理意識を高めることを大切に。

よいこと（もの）をよいと言える



# □今年度、重点的に取り組みたいこと

「悪いところは誰でも見つけられるけれど、  
いいところを見つけるのは、  
そのための目を磨いておかないとできない。」

by黒澤明（映画監督）

「聞く」ために、いすを入れる

「いす入れてないよ！」

「挨拶・会釈」が「できる」自信をもつ

「あいさつできないよ！」

「よいこと（もの）をよい」と言える

「△△（悪いところ、気に入らないところ）だね～」

成長を促すのは  
ちょっとした変化や姿を  
見逃さず  
認める  
励ます  
勇気づける  
価値づける

小さな感動

↓  
まず、大人である私たちが  
率先して言語化し、  
子供の心に届けたい

↓  
子供の目と心を磨きたい



# □今年度、重点的に取り組みたいこと

「悪いところは誰でも見つけられるけれど、  
いいところを見つけるのは、  
そのための目を磨いておかないとできない。」



**「聞く」** ために、いすを入れる

「いす入れてないよ！」

**「挨拶・会釈」** が「できる」自信をもつ

「あいさつできないよ」

**「よいこと（もの）をよい」** と言える

「△△（悪いところ、気に入らないところ）だよね～」

よりよい人間関係づくり。  
よいこと（もの）をよいとい  
う人の周りにできる人間関係。  
生徒指導上のトラブルやいじ  
めの未然防止にもつながるの  
ではないか。

子供たちの将来を考えたとき、  
小学校時代は、夢を持って学べる子を育てたい。  
中学校時代は、目標を持って子を育てたい。  
高校時代は、目的を持って学べる子を育てたい。  
だから、小学生の子供たちには、  
自分には、よいところがある。自分にも、きっとできる。  
自分も、できるようになりたい。そして、将来は、〇〇になれたらいいな。  
と、思える教育環境を提供したい。  
だから、様々な教育活動で「小さな感動」を大切にしたい。



「聞く」ために、いすを入れる

「挨拶・会釈」が「できる」自信をもつ

「よいこと（もの）をよい」と言える

成長を促すのは  
ちょっとした変化や姿を  
見逃さず  
認める  
励ます  
勇気づける  
価値づける

## 小さな感動

↓  
まず、大人である私たちが  
率先して言語化し、  
子供の心に届けたい  
↓  
子供の目と心を磨きたい

子供の見方・考え方は、大人の影響を強く受けている。  
例えば、「コップに半分の水」という一つ的事実を  
「残り半分しかない」と見るか、  
「まだ半分ある」と見るか、  
一つ的事実も見方・考え方によって変わる。  
完璧主義よりも、最適主義。  
今ある自分の最適・最善を、誠実に、前向きに  
周囲の人と共に目指せるよう、子どもたちを支援し、伴走していきたい。  
だから、様々な教育活動で「小さな感動」を大切にしたい。



「聞く」

「挨拶・会釈」

「よいものをよい」

各教科の学習  
学校行事  
学校生活  
世の中のこと

成長を促す言葉は  
認める言葉  
励ます言葉  
勇気づける言葉  
価値づける言葉

## 小さな感動

↓  
まず、大人である私たちが  
率先して言語化し、  
子供の心に届けたい

↓  
子供の目と心を磨きたい



# □ 本校が目指す学校教育の基本的な考え方

- ・教職員と保護者、地域の方々、そして子供たちが一体となって、「自学・共創の学びを大切にする学校」をつくりましょう

自己決定しながら

自律的に学ぶ力の育成

自己肯定感を高め、  
共感的人間関係の中で

自分で決めながら  
学ぶ経験の積み重ね

新しい価値や最適解を見出す

小さな感動の  
積み重ね

自ら学ぶ

↑  
教えてもらう  
やってもらう

学習や生活のこと

自分ごと

世の中のこと

自分

みんな

ちょっとした  
変化や姿を  
見逃さず  
認める  
励ます  
勇気づける  
価値づける

自学・共創の学びを大切にする学校

令和7年度 金沢市立三馬小学校  
第1回スクールフォーラム

ご清聴  
ありがとうございました。



令和7年 4月28日（月）

